



KAWASAKI STEEL GIHO

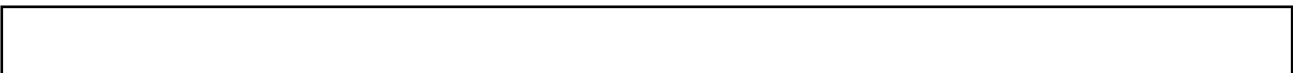
Vol.27 (1995) No.2

Steelmaking Raw Material Planning and Purchase Management System

(Hitoshi Shimazu)

(Hiromi Okajima)

:



Steelmaking Raw Material Planning and Purchase Management System



要旨

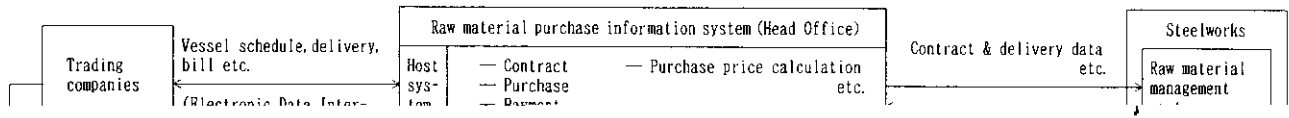
原料部門での業務再構築を支援するために、新しい原料計画・購買管理システムを開発した。本システムは、主原料購入計画、需

していた。しかし、現行モデル自身が古くなり、製鉄所の新設備や新技術への対応が難しくなってきた。

- (2) 期ごとの配船計画は、主原料の輸送量、船の特性、バンカーオイル価格等をもとに、輸送コストを最小化する船別および航路別の航海数を線形計画法で算出していた。しかし、1製鉄所モデルのため、船の自動スケジューリングは必ずしも完全に合

需給調整を、随時かつタイムリーに行う。主な解決方向は以下のとおりである。

- (1) 期ごとの配船計画は、製鉄所配分計画を使い、使用計画や輸送に必要な諸条件等を考慮して、デリバリーとして保証できる船のスケジューリングを自動的に立案できる仕組みとする。
- (2) 期ごとの配船計画をベースとし、日常の需給調整は、1船を





収集して蓄積(EUD)するものがある。
(2) 必要情報の体系的整備にしたがい定型 OA 業務メニューを

実行できるようになり、大きな効果を発揮している。

(2) 需給管理業務

6 結 言

案および日常の需給調整を行うことにより、本社と製鉄所が一体となった全社銑鉄コストミニマムの追求が実現できるようになった。

川崎製鉄の原料部門における原料計画・購買管理システムを、クライアント・サーバ・システムとして開発した。本システムの特徴をまとめると以下のとおりである。